

連携いいわい

平成 27 年 5 月

第 9 号

岩手県立磐井病院

病院機能と電子カルテ

院長 加藤 博孝



『医師はコンピュータの画面ばかり見ている、患者を見てくれない』というお叱りのことばを時々いただきます。申し訳ありません。これは医師が患者さんに興味がないわけではなく、患者情報が満載の電子カルテの検査や画像の結果を参照したり、診察記事を見たり、記入することに多くの時間が取られているために、肝心の患者さんの様子を見たり、患者さんとの医療面接に十分な時間がとることができていないためと考えています。医師が患者さんと 2 秒間目を合わせるだけで、このようなクレームが減ると言われていますので、今後の当院の医師の対応が改善されることを期待します。

当院は、2006 年 4 月の新築移転時に、岩手県立病院の中で最初に電子カルテを導入しました。電子カルテを中心とした病院情報システム（H I S）は 1 回のバージョンアップを経て、導入後 9 年となりましたが、医療安全、感染管理、D P Cをはじめとした経営分析、クリニカルパスなどにおいて職員の情報共有のツールとして、なくてはならないシステムとなっています。

H I Sには、個人情報がたくさん詰まっております。その保護については岩手県の条例により定められているほか、病院独自に電子カルテの運用規定を設けており、職員には遵守を義務付けています。さらに、電子カルテの不正な閲覧がないか診療情報管理室で閲覧のログをとっております。

さて、厚生労働省は、2015 年 3 月 19 日付で、D P C対象病院に 2015 年度に適用する「機能評価係数Ⅱ」の値を官報告示しました。後発医薬品への切り替えを評価する「後発医薬品係数」など 7 項目の合計値の最高は、D P C病院Ⅲ群の当「岩手県立磐井病院」（岩手県一関市）の 0.0818 になる見通しです。磐井病院は 2014 年度から 2 年連続全国トップ※です。機能評価係数Ⅱは、2010 年度の診療報酬改定に伴って導入された仕組みで、D P C対象病院による医療の効率化や地域医療への貢献を評価しています。「効率性係数」や「地域医療係数」など当初は 6 項目でスタートし、2014 年度の診療報酬改定で「後発医薬品係数」が加わり 7 項目になりました。これは当院の経営部会と職員の努力のたまものだと考えておりますが、H I Sを病院職員が使いこなせるようになったことも大きく影響したと思っております。

今後ますます病院のパフォーマンスを上げ、地域の皆様が納得のできる医療を提供できるよう、職員が一丸となって努力していく所存ですのでよろしくお願い申し上げます。

【参考】

※ メディ・ウォッチ <http://www.medwatch.jp/?p=2832>

目次

- 病院機能と電子カルテ 1
- 部門紹介 放射線科 3
- どこでも医療講座 平成 26 年度の実績 2
- 新任医師のご紹介 3～4

どこでも医療講座

当院では『どこでも医療講座』と銘打ち、一関市及び平泉町の方々の希望に応じて、それぞれ専門分野の職員を講師として派遣し、健康や医療に関する講座を開催しています。

平成26年度は計13回開催し、いずれもご好評をいただきました。演題のリストは病院ホームページ <http://www.iwai-hp.com/renkeipass.php> に掲載しておりますので、ご希望の際はお気軽にお申し込みください。



平成26年度の実績

月	日	場所	演題	講師	その他
4	22	一関文化センター 中ホール	縁起でもない!!「寿命」を考えるなんて! …そうでしょうか?	緩和医療科:平野 拓司	
5	14	一関市役所会議室棟 第3会議室	縁起でもない!!「寿命」を考えるなんて! …そうでしょうか?	緩和医療科:平野 拓司	参加者 48名
			地域医療連携について	地域連携室:吉田有美子	
6	13	大東コミュニティー センター	縁起でもない!!「寿命」を考えるなんて! …そうでしょうか?	緩和医療科:平野 拓司	参加者 78名
		おくすりの正しい使い方について	薬剤科:及川 淳		
	30	グリーンパレス 大東	おくすりの正しい使い方について	薬剤科:及川 淳	参加者 41名
			磐井病院の機能と現状について	事務局:河野 聡	
7	3	真滝2区公民館	おくすりの正しい使い方について	薬剤科:及川 淳	参加者 26名
	17	大東 開発センター	おくすりの正しい使い方について	薬剤科:及川 淳	参加者 87名
			こんな時どうする?応急処置を知ろう	看護科:佐藤 加代子	
28	真滝6区並木集会所	縁起でもない!!「寿命」を考えるなんて! …そうでしょうか?	緩和医療科:平野 拓司	参加者 26名	
		糖尿病について	看護科:大谷 明子		
9	12	涌津公民館	おくすりの正しい使い方について	薬剤科:及川 淳	参加者 17名
			こんな時どうする?応急処置を知ろう	看護科:佐藤 加代子	
	22	狐禅寺公民館	おくすりの正しい使い方について	薬剤科:及川 淳	参加者 23名
	24	弥栄公民館	減塩食について	栄養管理室:馬場 美喜	参加者 19名
			手洗い教室	感染管理室:吉田 裕子	
10	28	たんぼぼ保育園	手洗い教室	感染管理室:吉田 裕子	参加者 20名
			インフルエンザなどの感染症予防について	臨床検査技師長: 高橋 幹夫	
12	16	花泉 総合福祉センター	ヘルニア、いぼ痔、大腸がんの治療について	院長:加藤 博孝	参加者 60名
			縁起でもない!!「寿命」を考えるなんて! …そうでしょうか?	緩和医療科:平野 拓司	
1	28	萩荘公民館	糖尿病について	看護科:大谷 明子	参加者 30名

部門紹介

放射線科

診療放射線技師長 勝田 元

私たち診療放射線科は、診療放射線技師 15 名と補助員 2 名で構成しています。一般的には、画像診断科と放射線治療科とを合わせた 3 つの科が一体となって、放射線等を利用した撮影・検査、治療を行う部門と言えます。

当科には CT 装置 2 台、MRI 装置 1 台、核医学装置 1 台、血管造影装置 2 台、透視装置 3 台、一般撮影装置 3 台、乳房撮影装置 1 台、高エネルギー放射線治療装置 1 台などが設置されています。救急医療から高度先進医療まで、地域住民のあらゆるニーズに応えるべく、休日・時間外の緊急検査に迅速に対応し、地域医療機関からの検査依頼・読影報告・画像配信等による地域連携の推進にも積極的に取り組んでいます。

当科スタッフは、より最新の高度な知識と技術を追求するため、学会・研修会・講習会へ積極的に参加し、各分野の専門・認定技師を取得するなど(検診マンモグラフィ認定技師や X 線 CT 認定技師、放射線治療専門技師など)、常に自己研鑽に努力しています。「患者さん中心のチーム医療」を重点目標に、優しい言葉と笑顔で接するようスタッフ全員が心がけるとともに、医療被曝ガイドラインをクリアする線量管理、設備・機器の品質管理を進めるなど、安全・安心な撮影・検査、治療を提供できるよう努力しています。

検査・治療についてのご不明な点やご質問についても対応していますので、お気軽にお問い合わせ頂きたいと思っております。よろしくお願いいたします。



新任医師のご紹介



消化器科医長

あらい たかし
荒井 壮

出身大学 弘前大学 (H16 年卒)
所属学会 日本内科学会、消化器病学会、消化器内視鏡学会
専門分野 大腸疾患 (IBD)
ひとつこと 大腸疾患だけではなく、様々な消化器疾患に対応できるよう研鑽を積んでいくつもりです。よろしくお願いいたします。



外科医長

いとう そういち
伊藤 想一

出身大学 福島県立大学 (H17 年卒)
所属学会 日本外科学会、臨床外科学会、消化器病学会、日本消化器外科学会、内視鏡外科学会ほか
専門分野 一般消化器外科
ひとつこと 一関地域の医療に貢献したいと思います。



泌尿器科医長
きむら しんご
木村 信吾

出身大学 東北大学 (H22 年卒)
所属学会 日本泌尿器科学会、日本泌尿器内視鏡学会
ひとこと 山登りが好きです。



皮膚科医長
はまばた あけみ
濱端 明海

出身大学 濁協医科大学 (H23 年卒)
所属学会 日本皮膚科学会、皮膚アレルギー学会 (接触皮膚炎)
ひとこと まだまだ未熟者でご迷惑をかけると思いますが、よろしくお願いいたします。



消化器科医師
さの あきとし
佐野 晃俊

出身大学 旭川医科大学 (H25 年卒)
所属学会 日本内科学会、消化器内視鏡学会
ひとこと よろしくお願ひいたします。



麻酔科医師
よしだ のりふみ
吉田 典史

出身大学 東北大学 (H25 年卒)
ひとこと 一日一日を大切に頑張ります。



2 年次研修医
うえまつ まさかず
上松 正和

出身大学 九州大学
志望分野 救急等
ひとこと 福岡から来ました。どうぞよろしくお願ひいたします。



1 年次研修医
はしもと そうへい
橋本 壮平

出身大学 東北大学
志望分野 外科
ひとこと どうぞよろしくお願ひいたします。



1 年次研修医
きん ゆうろ
金 悠路

出身大学 延世大学
ひとこと よろしくお願ひいたします。



【編集・発行】

岩手県立磐井病院 地域医療福祉連携室
病院ホームページ: <http://www.iwai-hp.com>

公式 Facebook: <http://www.facebook.com/iwaih>

【連絡先】

〒029-0131 岩手県一関市狐禅寺字大平17
電話(0191)-25-3452 Fax (0191)-23-9691
連携室直通 Fax (0191)-21-3990